

平成19年度種雄候補牛の直接検定終了

要 旨

11月15日、112日間にわたる種雄候補牛「玉碇218号」の直接検定が終了しました。

立会者の(社)全国和牛登録協会の審査員からは、「発育・体積に優れている」と、種雄牛として最も望ましい評価を受け、今後の府内肉用牛の生産振興に対する活躍が大いに期待されます。



終了立会審査風景（(社)全国和牛登録協会審査員等）